

ファクシミリに関する呼称及びロゴマークの運用規定

制定 2007. 9. 7

改定 2 版 2008. 6. 30

改定 3 版 2013. 3. 22

改定 4 版 2017. 6. 9

改定 5 版 2019. 7. 26

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

画像情報ファクシミリ委員会

画像情報ファクシミリ委員会（以下本委員会）で作成したファクシミリの各機能の呼称及びロゴマークの運用を以下のとおり定める。

これらの呼称及びロゴマークが本委員会の信用を表象するものであることを認識し、本規定に定める呼称及びロゴマークの使用及び使用許可にあたっては、ユーザおよび本委員会の信用を害しないように最善の注意を払うものとする。

1. 対象：呼称、ロゴマーク

本規定の対象となる呼称及びロゴマークは、別紙 1 に示す。

2. 適用対象

本規定で定める呼称及びロゴマークは、以下の機器に適用するものとする。

①ファクシミリ装置

②ファクシミリ機能を有するシステム機器

上記機器以外への適用については、本委員会で協議の上判断する。

3. 国内での使用条件

(1) ロゴマークの使用にあたっては、下記の 5 項目を遵守すること。

①ロゴマークを変形して使用してはならない。(但し、相似形での拡大縮小は可とする。)

②判読不可能な大きさで使用してはならない。

③使用色は指定のある場合には指定のカラー色とする。指定が無い場合は任意とするがロゴマークは全体を単一色で表現し、模様等をつけてはならない。

④周囲の地と十分なコントラストをつけ、明確に判読できるようにする。

⑤ロゴマークは独立性を保ち、文章中などに使用してはならない。

(2) 会員および、呼称及びロゴマークの使用を許可された会社は、その呼

称やロゴマークを使用した製品の品質について各自その責任を持ち、本委員会に何ら迷惑をかけないものとする。

- (3) 呼称及びロゴマークは、商品本体および商品に付帯するカタログ、マニュアル、取り扱い説明書等に使用し、ユーザに誤解を与えないものとする。

4. OEMでの使用

製造会社が2項および3項の条件を満たせばOEM供給を受ける会社はOEM供給を受ける機種について、呼称及びロゴマークを使用できるものとする。

5. 海外での使用

- (1) 国内での使用条件に準ずるものとする。ただし、当該国における商標権利との関係については、製造会社、使用会社の責任で確認して使用するものとする。

- (2) CIAJ会員による海外での呼称やロゴマークの商標権利登録が成立した場合、市場に広く普及させることを目的として他の会社にも使用許諾するものとする。

この使用許諾の際の費用は商標権利取得に要した費用程度として、具体的費用負担等については別途個別に協議し、使用許諾契約が締結されるものとする。

- (3) ロゴの種類とそれぞれの使用国の制限などは、別紙1を参照のこと

6. 不正使用のチェック

不正使用については、使用会社、会員会社が随時チェックをかけ、不正が発覚した場合、本委員会が不正使用会社等に対し警告し、呼称及びロゴマークの使用中止を申し入れる。また場合によっては法的手続きをとる事もある。

7. 交信障害時の対応

- (1) 呼称やロゴマークを使用した機器において、交信障害が発生した場合は速やかに障害解決に向けて対応し努力するものとする。

- (2) 交信障害時の対応が本規定の主旨にそぐわない場合は、本委員会で協議の上ロゴ使用中止を申し入れると共に、本内容を公知する事もある

8. 呼称及びロゴマークの使用権の申請方法（別紙4にフローを示す。）

- (1) 本委員会が別紙1に定める相互接続試験終了を前提とする。既に試験を終了している社を別紙2に示す。

(2) 接続試験終了会社は、本委員会事務局に試験終了後にロゴマークの使用申請を別紙3の様式で行うものとする。

(3) 上記(2)の申請が承認された後、呼称及びロゴマークを使用できるものとする。

9. 使用権の費用

ロゴマークの使用については、本委員会会員は無料、本委員会会員以外は有料(1つのロゴマークにつき100,000円)とし、上記を前提に本委員会事務局は、1つのロゴマークにつき電子データ1部を配布する。尚、本委員会を退会した翌日以降は、次の各号に該当する場合、新たに申請を必要とし、会員以外と同じくロゴマークの使用を有料とする。使用料は会員以外と同じ、1つのロゴマークにつき100,000円とする。

- ① 本委員会の退会翌日以降に申請するロゴマーク
- ② 本委員会の退会日以前に申請したロゴマークを退会翌日以降に発売する新製品に継続使用する場合。

以上

別紙 1 : 対象呼称、ロゴマークと相互接続試験 (2013. 3. 22 現在)

項番	呼称、ロゴマーク	相互接続試験	備考
1	スーパーG3 	HATS-F-002 (TTC 標準 TTC-G-009) 「G3 ファクシミリ V. 3 4 他、相互接続試験実施ガイドライン」の5. 1項	
2	カラーFAX 	HATS-F-003 (TTC 標準 TTC-G-024) 「カラーファクシミリ相互接続試験実施ガイドライン」もしくは、HATS-F-101「色空間 sYCC のカラーファクシミリ相互接続試験実施要領」	日本国内のみの使用とする
3	W-NET FAX 	HATS-F-004 (TTC 標準 TTC-G-026) 「インターネットファクシミリ相互接続試験実施ガイドライン」	日本国内のみの使用とする
4	W-NET FAX ダイレクトSMTP 	HATS-F-104「インターネットファクシミリ (ダイレクト SMTP) 相互接続試験実施要領—ステップ 2: メールアドレス接続—」	日本国内のみの使用とする
5	W-NET FAX ダイレクトSMTP HG 	HATS-F-103 インターネットファクシミリ (ダイレクト SMTP) 相互接続試験実施要領のうち高解像度・A3 対応接続試験もしくは、HATS-F-105 「インターネットファクシミリ (ダイレクト SMTP) 相互接続試験実施要領—ハイグレード対応—」	日本国内のみの使用とする

6	<p>W-NET カラーFAX</p>  <p>又は</p> 	<p>HATS-F-004 (TTC標準 TTC-G-026)「インターネットファクシミリ相互接続試験実施ガイドライン」および HATS-F-106「インターネットファクシミリカラー対応相互接続試験実施要領」</p>	<p>日本国内のみの使用とする ロゴの最小寸法は横幅 15mm 以上を推奨する 多色の場合の『COLOR』文字部の CMYK 値は以下を基準とする C (Pink) C=0%,M=100%,Y=0%,k=0% O (Orange) C=0%,M=60%,Y=100%,k=0% L (Green) C=80%,M=0%,Y=80%,k=0% O (Blue) C=80%,M=0%,Y=0%,k=0% R (Purple) C=60%,M=70%,Y=0%,k=0%</p>
7	<p>W-NET カラーFAX ダイレクトSMTP</p>  <p>又は</p> 	<p>HATS-F-104「インターネットファクシミリ (ダイレクト SMTP) 相互接続試験実施要領—ステップ 2: メールアドレス接続—」および HATS-F-107「インターネットファクシミリ (ダイレクト SMTP) カラー対応相互接続試験実施要領」</p>	<p>日本国内のみの使用とする ロゴの最小寸法は横幅 15mm 以上を推奨する 多色の場合の『COLOR』文字部の CMYK 値は以下を基準とする C (Pink) C=0%,M=100%,Y=0%,k=0% O (Orange) C=0%,M=60%,Y=100%,k=0% L (Green) C=80%,M=0%,Y=80%,k=0% O (Blue) C=80%,M=0%,Y=0%,k=0% R (Purple) C=60%,M=70%,Y=0%,k=0%</p>

試験開始日	試験終了日	試験名称 (冒頭に実施要領番号を記載)	合格 社数	対向 社数	備考	試験社 (◎:合格社 ○:対向社 △:未合格社と の参考データ)	コネクティブシステムズ・ジャパン㈱	三洋電機 (追加三洋電機㈱) (三洋インフォメーションシステムズ㈱) (三洋電機㈱)	三洋電機 コンピュータエレクトロニクス㈱	シャープ㈱	セノーエレクトロニクス㈱	株田村電機製作所	(株)東芝 (東芝電気㈱) (株)東芝	東芝システム㈱	日本電信電話㈱
2012年度連絡委員会(●:主査、■:副主査、□:幹事、○:委員)															
1988/11/*		[HATS-F-001(5.1.3.1項)] G4	14	0											
1989/3/*		G4(2回目)	2	14											
1993/2/5	1993/2/5	日替G4試験	7	7	7	EC2社(Alcatel/Beijacom)									
1994/8/*		日替G4試験	7	7	7	HYUNDAI、事前試験で断念									
1995/3/20	1995/5/22	G4(3回目)	1	7											
1995/7/17	1995/8/2	G4(4回目)	1	6											
1990/7/*		[HATS-F-001(5.1.3.2項)] G4(ハケット交換)	10	0											
1990/9/*		G4(ハケット交換)(2回目)	1	4											
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.1項)] スーパー-G3	10	0											
1997/7/14	1997/8/6	スーパー-G3(2回目)	1	10											
1998/7/13		スーパー-G3(3回目)	1	2											
1998/10/6		スーパー-G3(4回目)	1	2											
2008/1/11	2008/1/25	スーパー-G3(5回目)	1	10	10	NTTデータ関西は参考									
2008/1/23	2008/1/29	スーパー-G3(6回目)	1	3											
2008/3/10	2008/3/14	スーパー-G3(7回目)	1	6											
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.2.1項)] Fコード(基本)	7	0											
1997/10/6	1997/10/14	[HATS-F-002(5.2.1.2項)+HATS-F-102.1] Fコード(親展・掲示板)	9	0											
2000/3/12	2000/3/15	Fコード親展・掲示板(2回目)	1	2	2	中継と同時									
2008/1/31	2008/2/13	Fコード親展・掲示板(3回目)	1	3	3	中継と同時、S:親展のみ、K:掲示板的み 京セラなどは参考									OK
1998/9/16	1998/9/22	[HATS-F-002(5.2.1項)+HATS-F-102.2] Fコード(中継)	10	0											
2000/3/12	2000/3/15	Fコード中継(2回目)	1	2	2	親展・掲示板と同時									
2008/2/1	2008/2/13	Fコード中継(3回目)	1	3	3	親展・掲示板と同時									
2000/10/17	2000/10/24	[HATS-F-002(5.2.1項)+HATS-F-102.3] Fコード(回覧板)	11	0											
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.3項)] JBIG	5	0	5	V34、Fコードと同時									
1998/1/27	1998/1/28	JBIG(2回目)	1	5											
1999/10/*		JBIG(3回目)	1	5											
2008/1/11	2008/1/25	JBIG(4回目)	1	4	4	NTTデータ関西、富士ゼ ロックスは参考 フラザー工業、村田機械 は参考									
2008/1/25	2008/1/31	JBIG(5回目)	1	5											
2008/2/1	2008/2/13	JBIG(6回目)	1	5											
2008/3/11	2008/3/14	JBIG(7回目)	1	5											
2008/3/13	2008/3/14	JBIG(8回目)	1	5											
2000/1/24	2000/1/28	[HATS-F-003] カラーFAX	5	0											
2000/5/23	2000/5/28	カラーFAX(2回目)	5	3											
2008/1/11	2008/1/25	カラーFAX(3回目)	1	6	6	NTTデータ関西は参考									
2008/3/10	2008/3/14	カラーFAX(4回目)	1	3											
2003/9/29	2003/10/1	[HATS-F-101] カラーFAX(sYCC)	5	0											
1999/12/7	1999/12/15	[HATS-F-004 5.1.3-1項] シブルモード	11	0											
2003/4/17	2003/4/21	シブルモード(2回目)	1	4											
2001/9/18	2001/9/20	[HATS-F-004 5.1.3-2項] フルモード	11	0											
2003/4/17	2003/4/21	フルモード(2回目)	1	4											
2007/1/10	2007/2/8	フルモード(3回目)	1	10											
2005/7/19	2005/7/21	[HATS-F-103] ダイレクトSMTP	11	0											
2008/11/17	2008/11/20	ダイレクトSMTP(2回目)	1	3											
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP(3回目)	1	2											
2007/12/4	2007/12/5	[HATS-F-105] ダイレクトSMTP(高解像度OP)	10	0											
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP(高解像度OP)(2)	1	2											
2006/9/4	2006/9/5	[HATS-F-104] ダイレクトSMTP・ステップ2	10	0											
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP・ステップ2(2回目)	1	2											
2012/9/5	2012/9/5	[HATS-F-106] カラーインターネットFAX	3	0											

試験開始日	試験終了日	試験名称 (冒頭に実施要領番号を記載)	合格 社数	対向 社数	備考	試験社 ◎:合格社 ○:対向社 △:未合格社と の参考データ	株元立製材所	(九州松下電器㈱)	(松下電送㈱)	(松下電送システム㈱)	パナソニックシステムネットワークス㈱	富士ゼロックス㈱	富士通㈱	フラザー工業㈱	三菱電機㈱	村田機械㈱	株元立製材所	株元立製材所
2012年度連絡委員会 (●:主査、■:副主査、□:幹事、○:委員)																		
1988/11/*		[HATS-F-001(5.1.3①項)]	14	0														
1989/3/*		G4(2回目)	2	14														
1993/2/5	1993/2/5	日EC	7	7	EC2社(Alcatel,Belacom)													
1994/8/*		日韓G4試験	7	7	HYUNDAI、事前試験で断念													
1995/3/20	1995/5/22	G4(3回目)	1	7														
1995/7/17	1995/8/2	G4(4回目)	1	6														
1990/7/*		[HATS-F-001(5.1.3②項)]	10	0														
1990/9/*		G4(ハット交換)	1	4														
		G4(ハット交換)(2回目)	1	4														
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.1項)]	10	0														
1997/7/14	1997/8/6	スーパーG3(2回目)	1	10														
1998/7/13		スーパーG3(3回目)	1	2														
1998/10/6		スーパーG3(4回目)	1	2														
2008/1/11	2008/1/25	スーパーG3(5回目)	1	10	NTTデータ関西は参考													
2008/1/23	2008/1/29	スーパーG3(6回目)	1	3														
2008/3/10	2008/3/14	スーパーG3(7回目)	1	6														
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.2.1項)]	7	0														
		Fコード(基本)	1	0														
1997/10/6	1997/10/14	Fコード(親展・掲示板)	1	0														
2000/3/12	2000/3/15	Fコード親展・掲示板(2回目)	1	2	中継と同時													
2008/1/31	2008/2/13	Fコード親展・掲示板(3回目)	1	3	中継と同時、S:親展のみ、K:掲示板のみ 京セラスタは参考													
1998/9/16	1998/9/22	[HATS-F-002(5.2.1項)+HATS-F-102.1]	10	0														
2000/3/12	2000/3/15	Fコード中継(2回目)	1	2	親展・掲示板と同時													
2008/2/1	2008/2/13	Fコード中継(3回目)	1	3	親展・掲示板と同時													
2000/10/17	2000/10/24	[HATS-F-002(5.2.1項)+HATS-F-102.3]	11	0														
		Fコード(回覧板)	1	0														
1996/7/22	1996/9/*	[HATS-F-002(5.3項)]	5	0	V34、Fコードと同時													
1998/1/27	1998/1/28	JBIG(2回目)	1	5														
1999/10/*		JBIG(3回目)	1	5														
2008/1/11	2008/1/25	JBIG(4回目)	1	4	NTTデータ関西、富士ゼロックスは参考 フラザー工業、村田機械は参考													
2008/1/25	2008/1/31	JBIG(5回目)	1	5														
2008/2/1	2008/2/13	JBIG(6回目)	1	5														
2008/3/11	2008/3/14	JBIG(7回目)	1	5														
2008/3/13	2008/3/14	JBIG(8回目)	1	5														
2000/1/24	2000/1/26	[HATS-F-003]	5	0														
2000/5/23	2000/5/26	カラーFAX(2回目)	5	3														
2008/1/11	2008/1/25	カラーFAX(3回目)	1	6	NTTデータ関西は参考													
2008/3/10	2008/3/14	カラーFAX(4回目)	1	3														
2003/9/29	2003/10/1	[HATS-F-101]	5	0														
		カラーFAX(sycc)	1	0														
1999/12/7	1999/12/15	[HATS-F-004 5.1.3-1項]	11	0														
2003/4/17	2003/4/21	シンプルモード(2回目)	1	4														
2001/9/18	2001/9/20	[HATS-F-004 5.1.3-2項]	11	0														
2003/4/17	2003/4/21	フルモード(2回目)	1	4														
2007/1/10	2007/2/8	フルモード(3回目)	1	10														
2005/7/19	2005/7/21	[HATS-F-103]	11	0														
2008/11/17	2008/11/20	ダイレクトSMTP(2回目)	1	3														
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP(3回目)	1	2														
2007/12/4	2007/12/5	[HATS-F-105]	10	0														
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP(高解像度OP)(2)	1	2														
2006/9/4	2006/9/5	[HATS-F-104]	10	0														
2012/9/19	2012/9/19	ダイレクトSMTP+ステップ2(2回目)	1	2														
2012/9/5	2012/9/5	[HATS-F-106]	3	0														
		カラーインターネットFAX	1	0														

別紙3：ロゴマーク使用申請書

情報通信ネットワーク産業協会
画像情報ファクシミリ委員会 御中

ファクシミリロゴマーク使用申請書

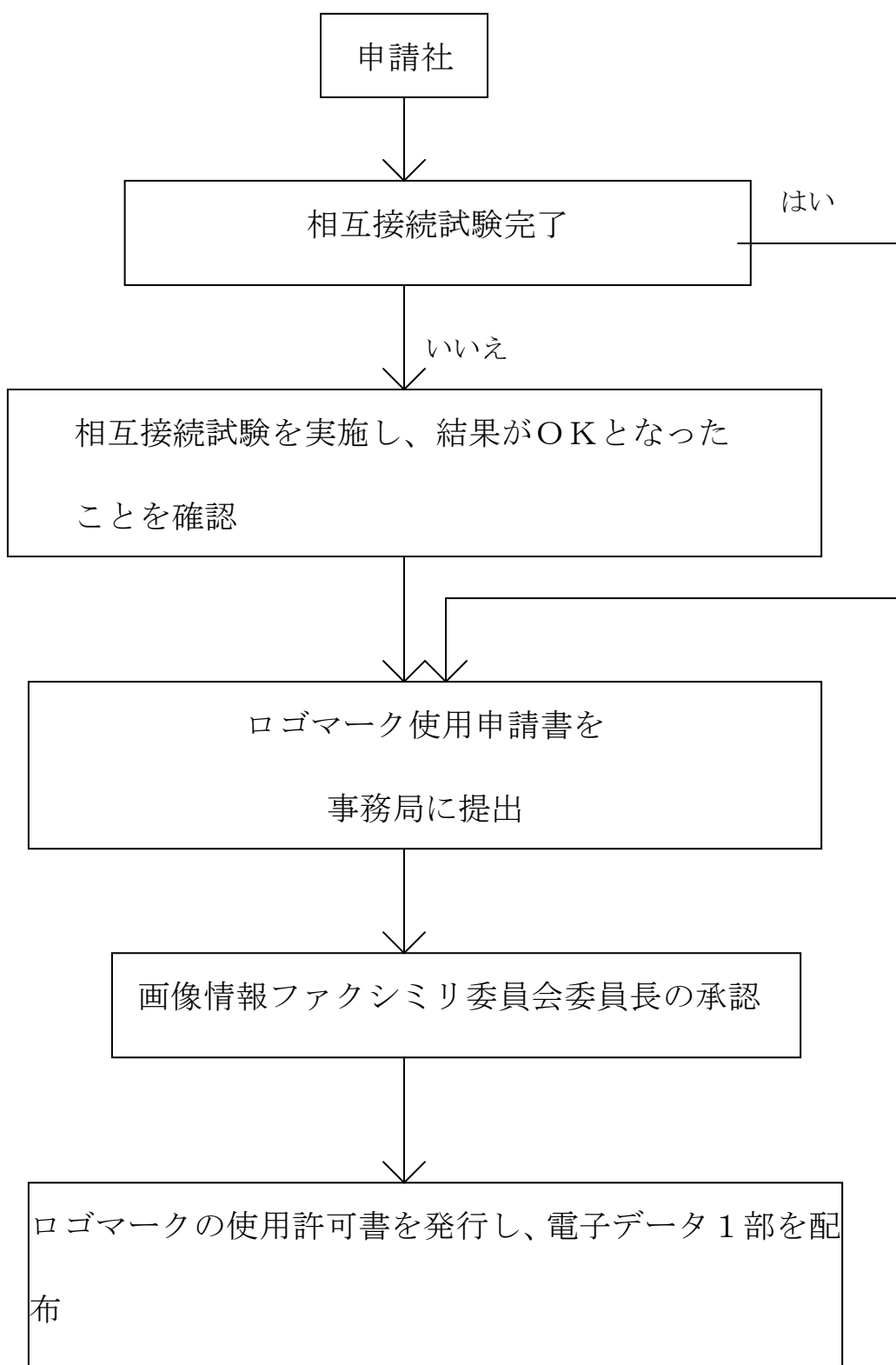
年 月 日

住所
会社名
所属
氏名

下記の通り、ロゴマーク使用を申請いたします。
また、ロゴマーク使用の目的に同意し、ロゴマーク運用規定を遵守いたします。
については、ロゴマークの電子データ1部を送付いただきたく宜しくお願いいたします。

1. 使用するロゴマークの呼称（別紙1）
2. 試験結果証明資料（試験結果公表 URL または試験結果連絡書（別紙添付））
3. 海外での使用予定 有 無
4. 特記事項（他社の試験結果を流用する場合、流用元の許諾の証左など）

別紙4：ロゴマーク取得までのフロー図



変更履歴

番号	日付	変更内容	新版名
1	2008-6-30	① 5. 海外での使用 (3)ロゴの種類とそれぞれの使用国の制限などは、別紙1を参照のこと。 と変更 ② 別紙1 日付変更 ③ 別紙1 5として、W-NET FAX ダイレク SMTP HGの項目を追加 ④ 別紙1 相互接続試験の欄 最新の HATS 番号に変更 ⑤ 別紙1 の2, 3, 4, 5の項目の備考の欄に“日本国内のみの使用のこと”と記載 ⑥ 別紙2 日付の変更とともに 2008 年 4 月1日現在の状況に変更 ⑦ 別紙3 申請先を“情報通信ネットワーク産業協会 画像情報ファクシミリ委員会 御中”と変更 ⑧ 別紙3 捺印箇所 2 箇所を削除 ⑨ 変更履歴を最終ページに追加	改定 2 版
2	2013-3-22	① 別紙1 日付変更 ② 別紙1 項番5の相互接続試験の欄に追記 ③ 別紙1 項番6および7を追加 ④ 別紙2 日付の変更とともに 2012 年 10 月 15 日現在の状況に変更 ⑤ 別紙3 記載項目見直し	改定 3 版
3	2017-6-9	① 9. 使用権の費用について委員会退会後の運用を追記 ②「改訂」を「改定」に修正	改定 4 版
4	2019-7-26	① 9. 使用権の費用、別紙3、別紙4について「清刷りの配布」を削除 ② 発行元協会名称に「一般社団法人」を追記	改定 5 版